

T-ONE Lab | 法人設立準備中

積雪監視システム「ユキミル」により、路面の積雪状態を自動判定。ロードヒーティングの最適制御を実現。

✓ 技術の強み

**独自画像処理アルゴリズムで、路面の積雪状態をその場で判定。
ロードヒーティングの最適制御を実現。**

独自画像処理アルゴリズムに基づく軽量画像解析により、現場端末にてその場で画像判定が可能。通信環境やAI・クラウド環境に依存せず、低コストな導入・運用を実現。既存のロードヒーティング設備にも容易に接続可能。

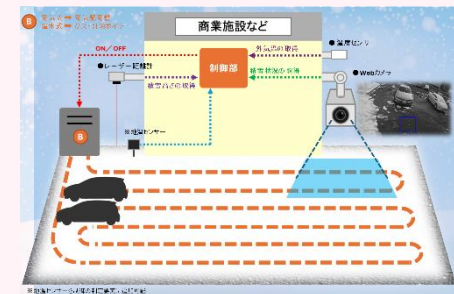
関連特許 出願中1件（特許出願人：旭川市立大学等）

✓ 連携・活用例

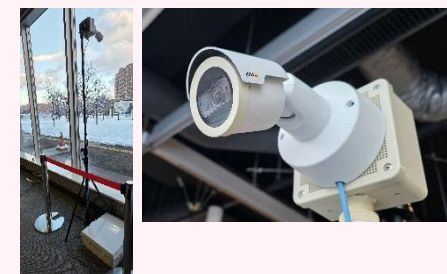
**マンションのロードヒーティング等で30%の燃料費削減を実現、
独自画像解析技術で、低コストな遠隔監視にも活用可能。**

「商業施設・マンション」—— 屋外駐車場等の路面を監視し、積雪から融雪完了までを自動判定。必要な時だけロードヒーティングを運転することで、安全な路面環境を維持しながら燃料消費を最大30%削減。

「屋外のインフラ管理」—— 山間部や海岸部の道路、発電設備、通信設備など、通信環境が限られる現場での状態監視や異常検知に活用可能。



▲ 解析技術イメージ



▲ 導入実績写真

希望する連携・協業

導入・共創

**「ユキミル」の導入によるロードヒーティングの最適制御と、
独自画像解析技術の他用途展開**

特に連携したい業種

※下記に限らず幅広いご提案を受け付けます

ロードヒーティング設置施設

住宅や商業施設などのロードヒーティングの
最適制御に関心のある事業者

設備・制御システムメーカー

自社商材への当該センサ搭載に
関心のある事業者

外観検査・インフラ監視分野

屋外環境下や通信環境のない場所において
画像解析にもとづく制御技術を要する事業者